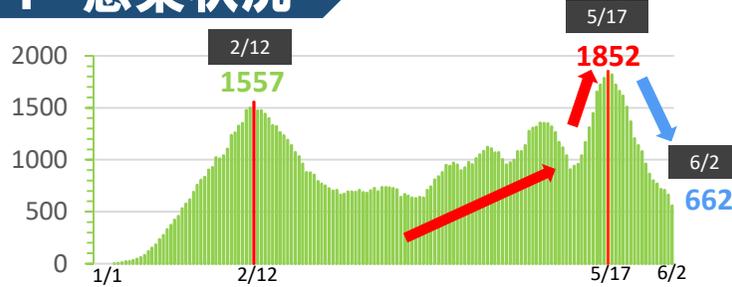


胆振管内における感染防止対策の取組

1 感染状況

感染者数週合計



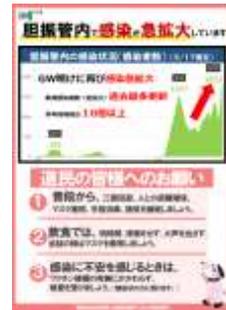
■ 新規感染者数の推移

- GW明け**感染急拡大**
5/17には、**過去最多の1852人**(週合計)
- 現在(6月2日時点)
週合計 **662人** 10万人あたり **172.9人**
と直近では**減少傾向**

危機感を共有する
チラシを作成



5/18
HPへ掲載
庁舎内掲示等



2 感染防止対策

◆市町との危機感の共有

⇒町長会議等を活用した、
感染状況・課題認識の共有等

◆「3つの行動」の再点検の周知

⇒「3つの行動」について
各課から市町・各種団体・企業等
関係機関への周知徹底

◆保健所の体制確保

⇒市町・各課からの応援(4/1～延べ227人)
会計年度任用職員の増員 18人⇒29人
抗原検査キット発送業務の外部委託

3 ワクチン接種促進について

◆3回目接種の理解促進

- ・市町と連携し、HP・SNS等による広報の実施
- ・庁舎内ロビーでのワクチン広報動画の放映

<特に若い世代の方々に向けて>

◆スクールバス等への車内広告の掲載

- ・3回目接種の検討を促す広告掲載(6/1～)
通学等利用が見込まれる路線 212台へ掲載

◆校内での情報発信

- ・若者向け「かわら版」配付、ポスター掲示
(大学・専門学校・高校等へ職員が持参して依頼)



<バス車内広告(道南バス・あつまバス)>

通学によく利用されるバスを中心に、
苫小牧市・室蘭市内の運行バスの他、
規模が大きい停留所への掲載



<若者向け「かわら版」>

ワクチン接種検討の視点を
若者目線から紹介
(振興局若手PT作成)